

富士宮西ロータリークラブ 会報



Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリークラブ第2620地区 2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹



例会場より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO.1 通算 1453 号 2021.7.2 (金)

本日の予定

クラブ協議会/認証状引継ぎ・今年度運営方針
前年度会計報告/新年度運営方針発表/新年度予算発表



ゲストビジターの紹介

副会長 矢部英樹 君
なし

会長挨拶

会長 今村一徳 君

今年度会長の大役を仰せつかりました今村です。改めて自己紹介いたします。昭和35年3月9日生まれ。61歳うお座です。学歴は、東保育園、東小学校、富士宮一中学、富士宮北高、国士舘大学卒業です。最近の趣味は、休日にバイクに乗ることです。いつも富士山一周三時間コースがルーティンです。奉仕活動としては、おもに、わが子がお世話になった、常磐区子供会をはじめ、キンダー学園、大宮小、PTA連絡協議会、星陵高等学校等のPTAの役員をさせていただき、子供たちの関わる環境で、多くの経験ができて大変勉強させていただきました。職業は、メガネコンタクトレンズ小売業です。私で3代目になり来年創設90年になります。宮原にて営業しておりますので、メガネコンタクトのご用命の節にはお声がけ

下さい。また隣接には戸田眼科医院もあり、戸田眼科医院のお手伝いもしておりますので、眼科のご用命時の時もお声がけ下さい。妻は一人で、子供は三人います。長男、次男とも家庭を持ち、現在、長男は神田通りで「今村メガネ店」を独立して営業しております。宮原の「オプティックイマムラ」は次男が当社の後継ぎとして営業しています。末娘は東京にて就職しており、現在独身の三十路です。良きお相手がいましたらお声がけください。さて、今年度の富士宮西ロータリークラブの方向性については、後ほどクラブ協議会で報告させていただきますが前々年度に30周年を終え、次の40周年に向けて準備していく年度と考えています。今までの事業を基本に、改善すべきところは改善して、充実すべきところはよりよくしていき、次の40周年に夢あるロータリ活動になれるように考えています。そして、当クラブが、地域の方々に喜ばれて多くの方に認められ支持されるロータリークラブになれるように広報活動にも重点をおき、会員皆が参加することに、喜びと充実感を感じるような活動をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告

幹事 矢部 英樹 君

別紙幹事報告参照

出席報告

欠席者 貫名英舜 外木規之 宇佐美量三 渡辺 弘光

【備考】仲亀秀樹さんは休会中

	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	24	21	5	0	87.5%

【会報委員会】委員長：伊原謙治 委員：仲亀秀樹 片岡博昌 石田道彦 近藤憲司 斉藤邦男

スマイルボックス

- 新年度になりました。今村会長、矢部幹事、一年間よろしくお願ひいたします 早川英寿
- 新年度スタートしました。今村会長を盛り立てますよう、幹事として頑張りますので、よろしくお願ひします 矢部英樹
- 一年間、親睦委員長を務めます。よろしくお願ひします 大谷裕也
- 一年間よろしくお願ひします 今村一徳
- 以下同文です 石田道彦
- 新年度のスタートです。「新しい」という言葉にワクワクします！ 若林眞治
- 会長、幹事指導よろしくお願ひします 岡村吉彦
- 増強宜しくお願ひします 後藤憲治
- 今年度も宜しく 片岡博昌
- 今村会長、矢部幹事 一年間ご苦労様です。 加藤康雄

お祝い・記念日

- 入会記念日 渡辺弘光 (H28. 7. 1) 遠藤壽男 (H7. 7. 7)
早川英寿 (H29. 7. 1) 今村一徳 (H25. 7. 19)
貫名英舜 (H27. 7. 3)
- 創業記念日 片岡博昌 (S30. 7. 6) 貫名英舜 (慶長元. 7. 24) 渡邊奈津実 (H14. 7. 1)

クラブ協議会

会長 今村一徳 君 新年度運営方針発表

昨年度より、世界的にコロナウイルスの蔓延でパンデミックが起き、大変な時代になってしまいました。歴史的に見れば、このような時代の先は大きく変化した新しい時代になっています。私たちは今、そのパンデミックの中において、これからの新しい時代の手探りが始まり、まさに変革の時と思います。今年度の R1 のシャカール・メータ会長が、今期のテーマは「奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするため」と言われ、会長は、奉仕を定めるのは奉仕の規模だけでなく奉仕に対する姿勢である、私たちロータリアンにとって大切なのは、自分より先に人のことを考える心構えがあることが、大切であると言われました。ほかの人の為に生き、世話をして奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・アインシュタインが言ったように「誰かの為に生きてこそ、人生には価値がある」のです。R1 会長は、船は港にいれば安全ですが、船も目的は港に

ることではありません。海に出てこそ、船も目的が成就されます。みなさんの人生とは冒険でありメンテナンスではありません。大きなチャレンジに立ち向かう準備はできていますか？奉仕する準備はできていますか？みなさんの人生を豊かにする準備はできていますか？と投げかけられました。当クラブにおいても今年度は変革の時と考えています。毎年当クラブで実施している奉仕事業の「ミツバツツジ植樹」をより充実し、会員のみ活動から、市民参加型の奉仕事業への拡大を計画しています。世界的に環境問題改善活動に取り掛かっていく中で、私たちは、日本が誇る富士山の麓に住んでいるからこそ、「植樹」を通じ、自然の大切さ、環境の大切さを、地域の方々と次世代を担う子供たちと共に経験して、学ぶ機会になるような奉仕事業として提案していきたいと思ひます。また、このような奉仕活動を通じて、会員皆が充実したクラブ活動が出来て、会員皆の交流もさらに高まることを願っています。例会のスタイルもデジタル化を進め、YouTube 活用で、昼間仕事で忙しい会員でも、夜間に自宅で YouTube 例会を開催することで参加可能になれるような、ハイブリッド型例会も検討しています。ハイブリッド型例会が実施できれば、働き盛りの若い世代の新会員が入会しやすい新しい例会スタイルの提案も可能になっていくと思ひます。例会内容についても、世界的レベルのロータリークラブだからこそ、高度な専門職種についているロータリアンをお招きし、会員自身が各自のビジネスにプラスになるような卓話をお願ひさせていただくことも検討しています。例会内容が会員に価値があり有意義で魅力的な内容であるように計画を進めていきたいと思ひます。私は、このように厳しい時代の時こそ、未来を見据えて、今一度ロータリークラブの原点を見つめなおし、新時代に対応した新しいクラブ運営を変革の時と感じています。今年度は、新たなことへ、挑戦して今年度と考えていますが、会員皆さまのご協力なくして実施はできません。皆様方のご理解ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

前年度会計 渡邊奈津実 さん
前年度会計報告をしていただきました



新年度会計 早川英寿 君
新年度予算発表をしていただきました

